



Twitter 開設中！

@jtsue_yamanashi

2023.5.29 No.38

支部主催座談会を開催しました！



5月17日～19日 山梨支部は駅組合員を対象にした座談会を開催しました。

甲府統括センターが発足してから丸2ヶ月、乗務行路の中に駅の車内点検業務や乗務員が駅改札の作業ダイヤに就く、駅社員が車内改札に就く、運輸の当直副長と駅の当務副長の相互運用の開始などの融合と連携が徐々に行われるようになってきています。

山梨支部は今回の座談会で、甲府統括センターをはじめ、各職場で起きている問題や感じていること、輸送サービス労組が進める運動についてみんなで考えてみました。

各職場で起きている問題点は「要員が足りない」「列車と鹿の衝撃後、指令が駅に現場まで行くよう要請しているが、人手が足りないため簡単に駅を空けられない」「窓口閉鎖後、MV（指定席券売機）のみではイレギュラーな対応ができず、限界がありコールセンターでの対応ばかりになっている」

「（乗務員経験の視点を踏まえて）今の駅教育体制が良いのか？」「業務の融合と言っているが、運輸側と駅側の説明で食い違いが出ている」「遠距離通勤者が増えたため、早朝の窓口混雑時の応援体制がとれない」といった問題が挙がりました。

輸送サービス労組が進める運動については、「支部に事務所が無いと組合運動をするのが大変」「集まるためには「レク」を開催するのが集まりやすい」「甲府統括センター発足後、分会再編がまだ行われていないため、どのようにしていくのか考える必要がある」

という声が挙がりました。

山梨支部は組合員との集まる場を定期的につくっていくことや組合員が集まりやすい環境づくり（事務所設置を求めるなど）を目指していきます。



山梨支部はこれからも集まる場を通じて

横のつながりを大切にします！

